



S.Katsura

## THE ANTARES STAKES

## 第30回 アンタレスステークス (GⅢ)

1 着 2 着 3 着 4 着 5 着  
本 賞 38,000,000円 15,000,000円 9,500,000円 5,700,000円 3,800,000円  
付加賞 462,000円 132,000円 66,000円



レース映像は  
コチラでご覧  
いただけます。

4歳以上、除未出走馬および未勝利馬  
負担重量 57<sup>kg</sup>、牝馬2<sup>kg</sup>減、2024.4.13以降GⅠ競走(牝馬限定競走を除く)1着馬3<sup>kg</sup>増、牝馬限定GⅠ競走またはGⅡ競走(牝馬限定競走を除く)1着馬2<sup>kg</sup>増、牝馬限定GⅡ競走またはGⅢ競走(牝馬限定競走を除く)1着馬1<sup>kg</sup>増、2024.4.12以前のGⅠ競走(牝馬限定競走を除く)1着馬2<sup>kg</sup>増、牝馬限定GⅠ競走またはGⅡ競走(牝馬限定競走を除く)1着馬1<sup>kg</sup>増(ただし2歳時の成績を除く)

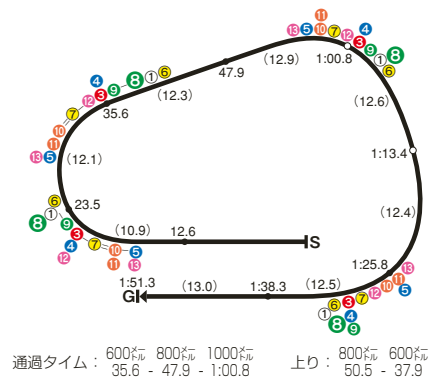
2025.4.19 阪神 晴・良 ダ1800m (国産) (確定)

着順	馬番	馬名	性別	年齢	斤量	騎手	タイム (管差)	コーナー 通過順位	上り (600m)	馬体重 (増減)	単勝 オッズ	調教師	レーティング
1	⑧	ミッキーファイト	牡	4	58	C.ルメール	1:51.3	2-3-2-2	37.8	544(-6)	1.8 <sup>①</sup>	田中博康(美浦)	115
2	⑦	タイトニット	牡	5	57	坂井瑠星	2½	8-8-8-7	37.6	564(-4)	39.4 <sup>⑩</sup>	今野貞一(栗東)	108
3	⑤	ラインオブソウル	牡	6	57	松若風馬	¾	9-9-9-9	37.5	526(-4)	274.4 <sup>⑪</sup>	東田明士(栗東)	107
4	③	ミッキーヌチバナ	牡	7	58	M.デムーロ	1¼	5-5-5-4	38.4	520(+2)	19.6 <sup>⑦</sup>	高橋 亮(美浦)	107
5	⑬	ブレイクフォース	牡	6	57	北村友一	クビ	11-11-12-12	37.3	490(-2)	37.9 <sup>⑨</sup>	中舘英二(美浦)	
6	④	オメガギネス	牡	5	57	戸崎圭太	クビ	5-5-5-4	38.4	504(+10)	10.2 <sup>④</sup>	安田翔伍(栗東)	
7	⑨	ヤマニンウルス	牡	5	58	武 豊	2½	4-4-4-4	38.9	584(+2)	4.8 <sup>②</sup>	斎藤崇史(栗東)	
8	①	サンデーファンデー	牡	5	59	鮫島克駿	1	2-2-2-1	39.4	530(-6)	16.1 <sup>⑤</sup>	東田明士(栗東)	
9	⑤	ホウオウルレーツ	牡	6	57	岩田康誠	アタマ	11-11-11-10	38.2	498(-2)	30.4 <sup>⑨</sup>	栗田 徹(美浦)	
10	⑥	マーブルロック	牡	5	57	松山弘平	2	1-1-1-2	39.7	520(±0)	18.2 <sup>⑥</sup>	西園正都(栗東)	
11	⑪	マリオロード	牡	6	57	幸 英明	¾	9-10-9-10	38.8	502(-6)	296.1 <sup>⑫</sup>	安達昭夫(栗東)	
12	⑫	ハギノアレグリアス	牡	8	58	岩田望来	大差	5-7-7-8	41.7	496(-2)	7.4 <sup>③</sup>	四位洋文(栗東)	
競走	②	トウセツ	牡	6	57	団野大成						杉山佳明(栗東)	

単勝⑧180円(1¼<sup>kg</sup>) 複勝⑧110円(1¼<sup>kg</sup>) ⑦530円(9¼<sup>kg</sup>) ⑩2,520円(12¼<sup>kg</sup>) 枠連⑤-⑥660円(4¼<sup>kg</sup>)

馬連⑦-⑧2,160円(8¼<sup>kg</sup>) ワイド⑦-⑧1,050円(11¼<sup>kg</sup>) ⑥-⑩7,610円(47¼<sup>kg</sup>) ⑦-⑩29,790円(61¼<sup>kg</sup>)

馬単⑥-⑦2,520円(10¼<sup>kg</sup>) 3連複⑦-⑧-⑩138,570円(137¼<sup>kg</sup>) 3連単⑧-⑦-⑩299,860円(489¼<sup>kg</sup>)



通過タイム : 600<sup>m</sup> 800<sup>m</sup> 1000<sup>m</sup> 上り : 800<sup>m</sup> 600<sup>m</sup>  
35.6 - 47.9 - 1:00.8 50.5 - 37.9

### アラカルト

- ・C.ルメール騎手はアンタレスS初勝利。JRA重賞は本年3勝目、通算162勝目
- ・田中博康調教師はアンタレスS初勝利。JRA重賞は本年初勝利、通算11勝目
- ・ドレフォン産駒はJRA重賞通算6勝目
- ・4歳馬の勝利は21年デーオウケインズに続く通算8回目
- ・ヤマニンウルスの馬体重584<sup>kg</sup>は、09年アロンドイトの564<sup>kg</sup>を更新する。本競走出走馬の最高馬体重記録
- ・複勝2,520円、ワイド29,790円は各式別における本競走の最高払戻金額
- ・トウセツは疾病[感冒]のため出走取消

# ミッキーファイト Mikki Fight

牡 栗毛 2021.5.5生  
北海道安平町 ノーザンファーム生産  
馬主・野田みづき氏 美浦・田中博康厩舎  
馬名意味・冠名+がんばれ

ドレフォンUSA Drefong 鹿毛 2013	Gio Ponti 鹿毛 2005	Tale of the Cat Chipeta Springs
	Eltimaas 鹿毛 2007	Ghostzapper Najecam
スペシャルグルーヴ 栗毛 2007	スペシャルウィーク 黒鹿毛 1995	サンデーサイレンスUSA キャンペンガール
	ソニックグルーヴ 鹿毛 2003	フレンチデピュティUSA エアグルーヴ

5代までのインブリード：Deputy Minister M4×S5

## INTERVIEW

高見優也 厩舎長（ノーザンファーム空港）

### 安心してレースを見ていました

距離が短いと思っていたフェブラリーSでも3着に好走していたので、改めて力をつけているなと思いました。今回はフェブラリーSから距離が1分延び、メンバー的にも勝ち負けの競馬になると期待していましたが、道中は安心してレースを見ていました。間隔を取ったローテーションで使ってもらえていることも、ここに来ての充実ぶりに表れていると思います。



Y.Machida

ドレフォン産駒の本馬は2歳秋の初陣からダート戦に照準を定められてキヤリアを重ね、昨年8月のレパードSで重賞初制覇。ジャパンダートクラシックの2着を挟み、暮れの名古屋大賞典では古馬勢を抑えて勝利を飾った。1番人気の支持を集めたフェブラリーSは馬群の外々を回られる形となり、小差の3着に敗れたものの、この日は中身の濃い内容で重賞3勝目をマーク。フオーエバーヤング世代の主力馬は上半期のダート中距離王決定戦・帝王賞に向かい、再び戴冠に挑む。

ゴールの先に帝王賞を見据えるアンタレスSにはダートの重賞ウィナーが5頭参戦。なかでも成長力に富む4歳馬ミッキーファイトが単勝1・8倍と圧倒的な支持を集めた。2着に10番人気のタイトニット、3着にも11番人気のラインオブソウルが食い込み、3連単は29万超えの高配当が記録されたレースだが、ミッキーファイトは横綱相撲といえる勝ちっぷりで期待に応え、頂点のタイトルに向けて仕切り直しの一歩を踏み出した。

逃げの戦法で実績を積み上げてきたマールロックが、重賞初挑戦のここも主導権を奪取。しかし2番手のサンデーファンデーにピッタリとマークされ、息を入れる場面がないまま風を切る。2頭と互角の勢いで飛び出したミッキーファイトのC・ルメル騎手は、一歩引いて3番手につけ、対抗候補と目された昨年のプロキオンSの覇者・ヤマニンウルスは4馬身ほど離れた4番手を追走。出走馬中最多の重賞3勝を記録、3番人気の支持を集めた古豪ハギノアレグリアスは中団を進んだ。プレッシャーを受けながら逃げたマールロックは4コーナーで失速。これを呑み込んだサンデーファンデーと、外に迫ってきたヤマニンウルスを悠々と引き離れたミッキーファイトは横並びで直線に向いたが、手応えの差は歴然としていた。食い下がるサンデーファンデーを競り落とし、抜け出してからはミッキーファイトの独壇場。後続の反撃もまったく寄せ付けずに危なげのないフィニッシュを決めた。

## 頂点に向け仕切り直しの一戦を快勝

### 父ドレフォンUSA

北米9戦6勝(BCスプリント<sup>G1</sup>、キングズビショップS<sup>G1</sup>、フォアゴース<sup>G1</sup>)、米チャンピオンズプリンター、18年から供用  
〔代表産駒〕**ジオグリフ**(皇月賞<sup>G1</sup>、札幌2歳S<sup>Gm</sup>)、**アドマイヤデイトナ**(UAEダービー<sup>G2</sup>)、**アンデスビエント**(関東オークス<sup>JnII</sup>)、**ミッキーファイト**(本馬)、**デシエルト**(中日新聞杯<sup>Gm</sup>、若葉S・L、アンドロメダS・L、グリーンチャンネルC・L)、**ウォーターリヒト**(東京新聞杯<sup>Gm</sup>、キャピタルS・L)、**コンシエーレ**(オアシスS・L、兵庫チャンピオンシップ<sup>JnIII</sup>3着、サウジダービー・沙<sup>G3</sup>3着)、**テオードレフォン**(福島民友C・L、エルムS<sup>Gm</sup>3着)、**サーマルウインド**(信越S・L)、**ワープスピード**(メルボルンC・豪<sup>G1</sup>2着)、**タイセイドレフォン**(レパードS<sup>Gm</sup>2着)、**マスコオールウィン**(フェアリーS<sup>Gm</sup>2着)、**ヒストリックノヴァ**(エーデルワイス賞<sup>JnIII</sup>2着)、**カワキタレプリー**(NHKマイルC<sup>G1</sup>3着)、**フロインフォッサル**(羽田盃<sup>JnI</sup>3着)

### 母スペシャルグルーヴ

北海道安平町 ノーザンファーム生産 中央2戦0勝  
ドリームチェイサー(12 牝父ハービンジャーGB)中央14戦1勝  
フェイズベロシティ(13 牝父キングカメハメハ)中央26戦3勝(グッドラックH)  
カヴェルナ(15 牝父キングカメハメハ)不出走  
**グレイウィット**(16 牝父ロードカナロア)中央25戦4勝(中京記念<sup>Gm</sup>、タンザナイトS<sup>Op</sup>、ファルコンS<sup>Gm</sup>2着、北九州短距離S<sup>Op</sup>2着、京王杯スプリングC<sup>Gm</sup>3着、春雷S・L3着)  
**ジュンライトボルト**(17 牝父キングカメハメハ)中央25戦7勝(チャンピオンズC<sup>G1</sup>、シリウスS<sup>Gm</sup>、BSN賞・L、むらさき賞、鞍ヶ池特別、フローラルウオーク賞、ジュライS・L2着、橘S・L2着)、地方1戦0勝、首、沙2戦0勝、種牡馬  
(18 牝父ロードカナロア)  
ビュアグルーヴ(20 牝父ドレフォンUSA)中央12戦2勝 ㊟  
**ミッキーファイト** 本馬(21 牝父ドレフォンUSA)中央6戦4勝(アンタレスS<sup>Gm</sup>、レパードS<sup>Gm</sup>、フェブラリーS<sup>G1</sup>3着、ユニコーンS<sup>Gm</sup>3着)、地方2戦1勝(名古屋大賞典<sup>JnIII</sup>、ジャパンダートクラシック<sup>JnI</sup>2着)獲得総賞金185,387,000円  
ヤノマスティーロ(22 牝父ロードカナロア)中央2戦0勝 ㊟  
(24 牝父レイデオロ)  
※14、19、23(不受胎)